

問1 1980年から2000年にかけての九州地方における工業出荷額の内訳の変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 食料品などの生活関連型産業が急増し、工業出荷額において電気機械を上回り首位となった。 | 2. 鉄鋼や化学などの基礎素材型産業の割合が減少し、電気機械などの加工組立型産業の割合が増加した。 | 3. 石油化学コンビナートの増設により、化学工業の出荷額が電気機械の出荷額を大きく引き離した。 | 4. 加工組立型産業が海外移転により衰退し、再び鉄鋼や化学などの重化学工業が中心となった。 |
|---|---|---|---|

問2 九州地方の南側から東側の沿岸部に沿って北東方向へと流れる強い海流について、この海流は低緯度から北上する「暖流」としての性質を持ち、別名「日本海流」とも呼ばれます。この海流の名称として正しいものを選びなさい。 (2023年 岡山県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|---------|-------|----------|
| 1. 親潮 | 2. 対馬海流 | 3. 黒潮 | 4. リマン海流 |
|-------|---------|-------|----------|

問3 福岡県の産業と言えば、かつては北九州工業地帯の重化学工業が中心でしたが、近年では県庁所在地である福岡市などの都市部を中心に、どのような産業の集積が進んでいますか。適切なものを選びなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------|---------------------|---------------------------|------------------|
| 1. 火山灰が堆積した土地を利用した大規模な酪農 | 2. 冷涼な気候を活かした食料品製造業 | 3. ビニールハウスを用いた促成栽培による園芸農業 | 4. 情報通信やソフトウェア設計 |
|--------------------------|---------------------|---------------------------|------------------|

問4 九州地方南部に位置し、薩摩半島側の沿岸部に石油備蓄基地が立地している県について、その交通環境や都市整備に関する記述として最も適切なものを選択してください。 (2020年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 県庁所在地では地下鉄網が発達しており、路面電車はすべて廃止され、バスの利用も極めて少ない。 | 2. 石油備蓄基地のある西側の半島には鉄道が一切通っておらず、主要な交通手段は船舶のみに限られている。 | 3. 2004年に九州新幹線が開通したが、県庁所在地周辺にシラス台地は存在せず、すべて平坦な低地に住宅地が広がっている。 | 4. 県庁所在地では路面電車の軌道を芝生化する環境整備が行われ、バス路線と都心の結びつきも強い。 |
|--|---|--|--|

問5 宮崎県の農業や地形的特徴に関する説明として、背景や現状を正しく述べたものはどれですか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 広大な平野部を利用した稲作の単作地帯であり、米の生産量が県内農業産出額の大部分を占めている。 | 2. 夏の冷涼な気候を活かしたキャベツやレタスなどの高原野菜の栽培が中心であり、畜産業は小規模に留まっている。 | 3. リアス海岸の入り江を利用した真珠やカキの養殖が産業の柱であり、内陸部の畜産業は県北の一部に限られている。 | 4. シラス台地が広がり水持ちが悪い土地を活かして、食用鶏などの畜産業や、温暖な気候を利用した茶の栽培が盛んに行われている。 |
|---|---|---|--|

問6 日本の諸地域のうち、強い日差しを避けるための深い軒（のき）や、強風対策として家を囲む石垣、さらに屋根瓦を漆喰（しっくい）で固めるといった、独自の気候条件に適応した伝統的な家屋の工夫が最もよく見られる地域はどこですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 岐阜県 | 3. 沖縄県 | 4. 北海道 |
|--------|--------|--------|--------|

問7 鹿児島県などに広がるシラス台地において、古くから稲作よりも畑作や畜産が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2017年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 非常に水はけが良く、水田に必要な水を蓄えておくことが困難なため | 2. 河川から運ばれた土砂が固く堆積しており、田を耕すことができないため | 3. 標高が高く年間を通じて気温が低いいため、稲の成長が著しく遅れるため | 4. 土壌に含まれる塩分濃度が高く、稲の根が枯れてしまうため |
|------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------|

問8 鹿児島県の桜島周辺では、噴火によって噴出された火山灰や火砕流が積み重なって形成された、水はけの良い台地が広がっています。この地形の名称と、その土地利用の特徴について説明したものの組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 扇状地と呼ばれ、果樹園として利用されるほか、住宅地としても開発されている | 2. シラス台地と呼ばれ、保水力が非常に高いため大規模な稲作が行われている | 3. シラス台地と呼ばれ、稲作には不向きだがサツマイモなどの畑作が行われている | 4. 干拓地と呼ばれ、堤防で囲うことで海を陸地化し、広大な農地として利用されている |
|---|---------------------------------------|---|---|

問9 九州地方の中西部に位置し、東は宮崎県と大分県、北は福岡県、南は鹿児島県に隣接する県があります。この県の南西端に位置する沿岸部の都市で発生した、四大公害病の一つに数えられる公害病の名称と、その舞台となった都道府県名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|------------------|------------------|----------------|
| 1. 水俣病 ― 熊本県 | 2. イタイイタイ病 ― 富山県 | 3. 四日市ぜんそく ― 三重県 | 4. 新潟水俣病 ― 新潟県 |
|--------------|------------------|------------------|----------------|

問10 鹿児島県では農業産出額が全国トップクラスであるとともに、製造品出荷額の第1位を「食料品」が占めています。このように、鹿児島県の工業において食料品工業の割合が高い理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大規模な港湾施設を活かして海外から安価な穀物を輸入し、臨海部のコンビナートで加工してから全国に配分しているため。 | 2. 広大な平野を利用した稲作が中心であり、余った米を酒類や菓子類に加工して大都市圏へ大量に輸送する体制が整っているため。 | 3. 高速道路沿いに半導体工場などの先端技術産業が集積したことで、そこで働く労働者向けの冷凍食品製造が急増したため。 | 4. 県内で盛んな畜産業や畑作によって生産された農畜産物を原料とし、それらを加工して付加価値を高める産業が発達しているため。 |
|---|---|--|--|

問11 宮崎県など九州南部で収穫されたきゅうりは、東京などの遠方の消費地まで運ぶ際、明け方に収穫したものをフェリーなどを利用して1日以上の時間をかけて輸送しています。このように、消費地から離れた遠隔地において、輸送コストを抑えながら大量の農産物を運ぶために行われる工夫について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 保冷コンテナや長距離フェリーなどを活用し、鮮度を保ちながら一度に大量の物資を輸送する仕組みを整えている。 | 2. 品質の劣化を防ぐため、消費地の近くに大規模な植物工場を建設し、輸送そのものを不要にする取り組みが中心である。 | 3. 輸送時間を最短にするため、すべての農産物を地方空港から航空機を用いて数時間で都市部へ届けている。 | 4. 高速道路の網羅的な整備により、すべての収穫物を当日中に消費者の元へ届けるトラック輸送が主流となっている。 |
|---|---|---|---|

問12 鹿児島県を中心に分布するシラス台地において、古くから稲作よりもサツマイモなどの畑作や畜産が中心に行われてきた理由として、この土地の土壌が持つどのような性質が関係していますか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 標高が高く年間を通じて気温が低いいため、稲の成長が遅いため | 2. 火山灰が堆積した層でできており、極めて水はけが良いため | 3. 土壌に含まれる有機物が多すぎて、稲の病気が発生しやすいため | 4. 粘土質の土壌で水を通しにくく、常に湿地状態であるため |
|----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------------|